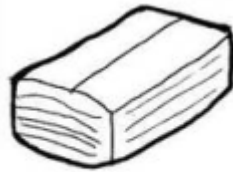


●準備するもの

吐物や便を片付ける時は、**マスク、ビニール手袋**を用いましょう。



ペーパータオルなど
消毒液を浸すことのできるもの

吐物や便またはそれらで汚染されたものを密封できるもの



その他：長靴やエプロン(ガウン)等



部屋の換気にも十分に注意しましょう！

●自宅での次亜塩素酸ナトリウム溶液の作り方

次亜塩素酸ナトリウム
約5%液



(家庭用塩素系
漂白剤)

	1000ppm(0.1%)消毒液	200ppm(0.02%)消毒液
使用場所	おう吐物・便	調理器具・床、トイレのドアノブ・便座・衣類の消毒
作り方	 <p>500mlのペットボトルに、ペットボトルキャップ軽く3杯の次亜塩素酸ナトリウム液を入れ、水道水で500mlに希釈し使用します。</p> <p>【誤飲防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルに入れたまま保管しないこと！ ・人体には使用できません！ 	 <p>2Lのペットボトルに、ペットボトルキャップ軽く2杯の次亜塩素酸ナトリウム液を入れ、水道水で2Lに希釈し使用します。</p> <p>【誤飲防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルに入れたまま保管しないこと！ ・人体には使用できません！

※ ペットボトルの蓋の容量は、5mlです。原液が手に付かない様に、ここでは、“軽く3杯(10ml)”“軽く2杯(8ml)”と表現しています。

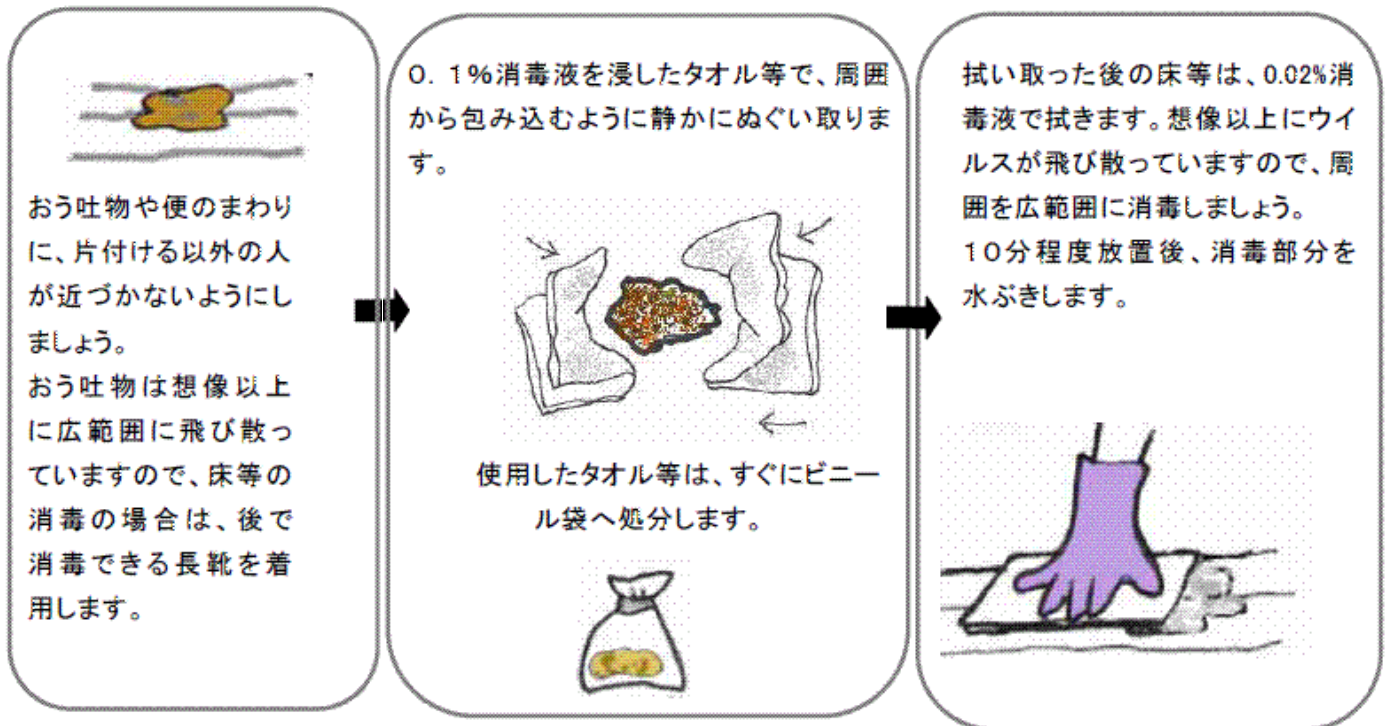
●便や吐物の取扱い

注意:おう吐物は、想像以上に広範囲に飛び散っています！！

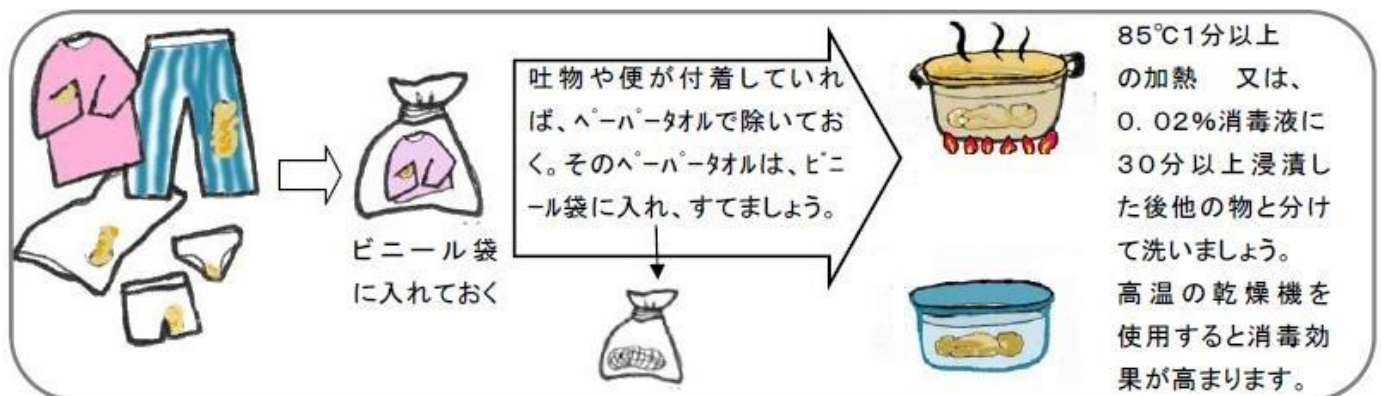
食べ物のカスなどある場合は、消毒液の消毒効果が著しく低下します！！

- ・0.1%消毒液を浸したタオル等で拭き取りましょう。
- ・拭き取った後のタオル等はビニール袋に入れ、消毒液を浸し密封しましょう。

例：おう吐物や便が飛び散った床など



例：おう吐物や便が付着した衣類・シーツ・タオルなど



例：おう吐物や便が付着した布団・ベットなど

- ・すぐに洗濯できない物は、よく乾燥させ、スチームアイロンや布団乾燥機を使用すると効果的です。

●その他

例：ドアの便座・ドアノブ・手すりの消毒・有症者が使用した洗面所の消毒



トイレのドアノブ・便座、施設の床・手すりは、定期的に清掃し、200ppm消毒液を浸したタオルで拭き、その後、濡れタオルで拭きます。



部屋は、定期的に換気しましょう。

- ・おう吐症状のある方の口の中には、**おう吐後も長時間ウイルスが残っている**ことがあります。おう吐した後は、**しっかりうがいする**ようにしましょう。
- ・おう吐された後の洗面所はもちろん、うがいの後の洗面所も忘れずに流水で洗浄した後、200ppm(0.02%)の消毒液を用いて消毒しましょう。

《引用文献》

——ノロウイルスを消毒する

http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/topics/noro/noro_syodoku.htm

島根県感染症情報センター